

平成 30 年 3 月 28 日

柏市との連携で実現した PBL 型カリキュラム
大学 1 年生対象「麗澤・地域連携実習」
平成 30 年 6 月より 2 年目がスタート

麗澤大学(千葉県柏市/学長：中山理)の科目である「麗澤・地域連携実習」は、大学 1 年生を対象に、学生の自主的な学びをより深めるためのカリキュラムとして 2017 年度より新たにスタートしました。この科目は社会に目を向け、学生同士が学びあい、相互理解力、コミュニケーションスキルなど、総合的な人間力を培うことを目的としています。昨年度は柏市役所の協力を得て、各担当部局へインタビュー調査を行い、柏市が直面している各課題の原因や解決策を考え、提案するというフィールドワークを行ないました。この活動を通し、学生は自らの力で課題を解決し、よりよい提案ができたことが自信となり、今も様々分野で活動を続けています。

2 年目となる 2018 年度は活動拠点を広げ、PBL 型(課題解決型学習)学習として、柏市役所のみならず、柏市内の企業・店舗からもヒアリング調査を行なうことで、幅広い分野に視野を広げることが可能となりました。

授業は 4 月のオリエンテーションからスタートし、6 月からの講義、マナー研修を経て、いよいよ 7 月、8 月と約 1 ヶ月間の本格的な実地での活動がスタートします。

◆今後のスケジュール

6 月 4 日：課題発表(掲示)

6 月 7 日：全体講習会 1「PBL 学習とは」

6 月 21 日：全体講習会 2「柏市について」

6 月 26 日：全体講習会 3「電話・メールについてのマナー講習」

7 月 2 日～8 月 24 日：課題ごとに分かれグループワーク、調査

9 月 18 日：全体報告会



▲昨年の全体報告会の様子



【統括教員プロフィール】

籠 義樹 東京工業大学 博士(工学)。専攻：社会工学。現在、麗澤大学経済学部教授。同大学学修支援センターセンター長。キャリアセンター副センター長。

著書：『嫌悪施設の立地問題』麗澤大学出版会、『環境計画・政策研究の展開—持続可能な社会づくりへの合意形成—』岩波書店(共著)

【麗澤大学について】

麗澤大学は昭和 10 年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を現在のキャンパス(千葉県柏市光ヶ丘)に開塾したことから始まります。心豊かな人間性を養い、国際社会に貢献できる人材の育成をめざし、今では大学・高校・中学・幼稚園を開設しています。また留学生の受け入れも積極的に行っており、キャンパスには世界約 30 の国・地域から留学生が集まり、さまざまな言語が飛び交っています。

【取材申し込み・本件に関するお問合せ先】

麗澤大学 URL: <http://www.reitaku-u.ac.jp/> 〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1

入試広報グループ担当：川原(かわはら) Email: pr@reitaku-u.ac.jp

TEL: 04-7173-3030 FAX: 04-7173-3585